

広報

く 留 米

KURUME CITY PUBLIC RELATIONS



第52回水の祭典久留米まつり ④
補正予算が成立 ⑧

7月は同和問題啓発強調月間 ⑥
ピースフルくるめ2023 ⑨



緑化の取り組みをたたえる

緑豊かな住みよい街づくりのため、久留米市では「くるめ緑の祭典」としてさまざまなイベントを行っています。その一環で5月24日、久留米商工会館で「緑の貢献者表彰式」を開催。積極的に緑化の活動に努めた6団体と4人を表彰しました。同日に西鉄久留米駅東口広場で、「グリーンキャンペーン」も。マリーゴールドなど3種類の季節の花苗や種などを配布しました。



表彰された皆さんは、植栽ボランティアや地域の清掃、花壇の手入れなど長年にわたり活動してきました

市地域防災計画を見直し

5月26日、久留米市防災会議が開かれました。災害に対応する関係機関が参加。行政、市民、防災関係機関の役割や取り組み項目を定めた「久留米市地域防災計画」について協議しました。避難所の環境整備や情報伝達手段などを計画に反映。近年の防災への取り組みとして「防災チャットボット」の導入や雨水貯留施設の進展などを報告しました。



会議には関係機関から37人が出席。今後の計画について話し合いました

エジプトの小学生と英語で交流

5月31日、青峰小の3年生と4年生17人がエジプトのパニー・エビード校（エジプト日本式学校）の3年生33人とオンラインで交流しました。前半は全員が互いの文化や伝統を写真や映像で紹介。その後、一人ずつ好きなスポーツや将来の夢などを伝えました。参加した萩原魁斗さん（4年）は「自分の英語が通じてとても楽しかった」と話しました。



時差が約6時間あるエジプトとオンラインで交流。学んだ英語を使ってコミュニケーションを取りました

住みやすいまちのために団結

6月1日に久留米シティプラザで、「暴力団壊滅久留米市民総決起大会」が開催されました。警察や市民の代表など約1500人が集結。原口新五市長は「より住みやすい久留米のために暴力団は必要ない。市民のみなさんと一致団結して排除に取り組んでいきたい」と決意を語りました。最後は参加者全員で拳を突き上げ、暴力団壊滅に向けて一丸となりました。



「暴力団を利用しない、恐れぬ、金を出さない、交際しない」とシュプレヒコールで団結しました

市内の医療機関へ感謝を伝える

5月31日と6月5日、9日に新型コロナ対応への感謝を伝えるため、原口新五市長が市内の医療機関を訪問しました。聖マリア病院、久留米総合病院、新古賀病院、久留米大学医療センター、田主丸中央病院、高良台リハビリテーション病院、久留米大学病院の7カ所。市長は「医療機関の協力のおかげで、市民の命と健康が守られています」と謝意を述べました。



聖マリア病院での記念撮影。市長が感謝を伝え、アレンジメントフラワーを贈りました

エツに感謝して学び味わう

6月4日、城島町の六五郎橋河川敷公園で「城島エツ祭（えつっさい）」が行われ、約4000人が来場しました。旬を味わってもらおうと、唐揚げやバーガーなどエツを使ったメニューを販売。エツの生態を研究した城島小6年生の発表や城島中吹奏楽部の演奏もありました。家族と初めて来たという上野みさとさん（三潁町）は「唐揚げは骨も気にならず、食感も良かった」と話しました。



地元の児童がエツを研究して発表。弘法大師が流した葉がエツになったという伝説のヨシが飾られていました

市公式 SNS で情報発信中

災害などの緊急情報はもちろん、暮らし、観光、イベント情報など生活に役立つ情報をさまざまな方法で発信中。



「広報久留米」を多言語で

「広報久留米」を無料アプリ「カタログポケット」で配信しています。英語のほか、韓国、中国（繁体字/簡体字）、タイ、ポルトガル、スペイン、インドネシア、ベトナムの各言語に自動翻訳と読み上げをします。

※ QR コードは株式会社デンソーウェブの商標登録です

TV・ラジオで放送中

KBC テレビ d ボタン

- ①テレビで KBC を視聴
- ②リモコンの「d」ボタンを押す
- ③市の情報を最大 12 項目表示

ドリームス FM (76.5MHz)

- ・ 広報くるめラジオ版 (月～金) 12時5分
- ・ インクルージョンの in 久留米 (土) 14時48分。お笑い芸人が久留米のよかとこを配信

インクルージョン (福岡よしもと)

今月の表紙 // 「めくるめく宇宙博」を開催



6月3日、4日にISTS開幕イベントを開催。宇宙飛行士の金井宣茂さんの講演や月面探査車用タイヤを着けたテスト車の展示なども。



市消防団による伝統的な有馬火消しはしご隊の演技



夏の風物詩 通常開催決定

圧倒的な存在感を放つ久留米青年会議所の「久留米九千坊」



【本祭ファイナル】
「音と水の饗宴・ウオーターイルミネーション」を実施。水を大胆に噴き上げ、色とりどりのウオーターカーテンで祭りを締めくくります
■21時～21時10分
なお、第364回筑後川花火大会の詳細は決まり次第、市ホームページでお知らせします。
④くるめ水の祭典振興会事務局（久留米観光コンベンション国際交流協会内）、☎0942311717、FAX 0942313210

【有馬火消しの祭典】
市消防団による伝統の有馬火消しはしご隊が、高さ約8mのはしごの上で演技を披露します
■20時50分～21時

【太鼓響演会】
筑後一円と佐賀、熊本から腕自慢の和太鼓チームが集結。力強い音を響かせます
■17時～18時
■19時～20時50分

【二万人のそろばん総踊り】
六ツ門交差点の本舞台を中心に、そろばんを鳴らしながら、参加者がひたすら踊り続けます
■19時～20時50分

【子ども太鼓フェスティバル】
プレイベントとして、子どもたちが和太鼓を演奏。日ごろの練習の成果を披露します
■11時～15時
久留米シティプラザ ザ・グラン

子どもたちが楽器を演奏しながらパレードします



【前夜祭】
ダンスやゴスペルなどのステージイベントで、祭り気分を高めます
■14時～20時30分
久留米シティプラザ六角堂広場

【パワーストリート】
子どもたちのマーチングバンドや、市消防団による有馬火消し行列などが明治通りの約1kmをパレードします。六角堂広場など6会場では、ダンススクールや九州男児新鮮組などによるダンスパフォーマンスを行います
■13時～17時

【8月3日(木) ドホール】

【8月4日(金)】

「水の祭典久留米まつり」の季節がやってきました。新型コロナウイルス感染症が5類感染症に移行し、4年ぶりの通常開催です。昨年は規模を縮小した「二万人のそろばん総踊り」も、六ツ門交差点南北のステージが復活。従来通りの規模で実施します。8月4日(金)は交通規制を行います。



【8月3日(木) ドホール】
明治通りを中心とした各会場で、さまざまなプログラムを実施します。オープニングセレモニーには、久留米青年会議所による「河童山車久留米九千坊」や自衛隊の「高傘禮祝山車」も登場。巨大な山車が、祭りの始まりを盛り上げます。

【パワーストリート】
子どもたちのマーチングバンドや、市消防団による有馬火消し行列などが明治通りの約1kmをパレードします。六角堂広場など6会場では、ダンススクールや九州男児新鮮組などによるダンスパフォーマンスを行います
■13時～17時



各地区から集結する和太鼓チームが圧倒的な太鼓演技を披露



明治通りを通行止めにしてパフォーマンスで魅了します



総勢59組によるそろばん踊りで祭りの終盤を飾ります



7月と同和問題啓発強調月間

尊敬し合える社会へ

今年、「全筑後水平社（※）」が創立100年を迎えます。人間の尊厳の実現のために活動する水平社博物館館長の駒井忠之さんと久留米部落史研究会会長の笠誠さんが今私たちにできることについて対談しました。（文中敬称略）

多くの協力で運動が広がる

駒井 全国水平社（※）は、大正11（1922）年に京都市で創立

されました。全国水平社の理念、思想を集約している「全国水平社創立宣言」は、日本で初めての人権宣言といわれています。当時、全国からたくさんの方が全国水平社創立大会に集まり、各地にすごいスピードで運動が広がりました。多くの人が平等な社会を待ち望んでいたことがよく分かります。

笠 全国水平社創立の翌年に全筑後水平社が立ち上がって、今年で

100年になります。創立には被差別部落の人だけでなく、農民組合の代表、げた屋さんなど多くの協力があり、「恵比須座」という芝居小屋に500人ほど集まったそうです。みんなの力で差別をなくそうという機運がうかがえ、現在の人権のまちづくりにもつながっていると思います。

駒井 何度か久留米を訪問していますが、その度に久留米の人たちが熱い思いで人権の学びに取り組みされていると感じます。

自分事として考える

笠 市では小学校から人権について学び始めます。その中で、私は人権啓発推進協議会の取り組みを小学生に話させてもらっています。中には「自分でも何かできないか」と感想をもらうこともあります。学びをより深めるため、中学校でも校

同和問題啓発強調月間 特別パネル展



同和問題啓発強調月間に合わせ「日本国憲法にこめられた思い 部落差別解消推進法にける願い」と「全筑後水平社創立100周年」のパネル展を開催します。
■7月1日から30日までの9時30分～17時 ■会場えーるピア久留米
◎人権啓発センター

☎0942・30・7500、
FAX 0942・30・7501

（※）用語解説

【全国水平社】

被差別部落の解放を目指した最初の自主的な組織。創立を受けて全国各地に水平社が結成される。戦時下のさまざまな統制において消滅したが、差別解消を目指すさまざまな団体にその思想が引き継がれています。

【全筑後水平社】

大正12（1923）年12月23日に、久留米の「恵比須座」で結成。全筑後水平社結成後、筑後地区各地で水平社が結成されていきました。

久留米部落史研究会 会長 笠誠さん

元小学校の教員で、平成30（2018）年から小森野校区人権啓発推進協議会会長、令和元（2019）年から久留米部落史研究会会長を務める。



水平社博物館 館長 駒井忠之さん

水平社博物館の学芸員として務め、平成27（2015）年から館長に就任。全国各地で講演会などを行い、人権問題の啓発を行っている。

全国水平社発祥の地で学ぶ

奈良県の青年たちが中心となり、大正11（1922）年に全国水平社は創立されました。奈良県は全国水平社発祥の地とされ、平成10（1998）年に「水平社博物館」が建てられました。昨年全国水平社創立100年を迎え、同博物館をリニューアル。同和問題をはじめとする国内の人権問題だけでなく、国連教育科学文化機関（ユネスコ）の「世界の記憶」にも登録されている国際的な人権啓発資料も展示しています。さまざまな人権問題の学びを深めることができます。



リニューアルした水平社博物館。全国水平社の歴史や思想、理念を伝えています。

区ごとに学校と地域が連携し、工夫した啓発を進めています。例えば、「人権フェスタ」や人権講演会などの開催です。そこで得た知識や経験は、人権課題を自分事として考えるきっかけになります。学校と地域が一緒に啓発するのは、全国的にも類を見ない取り組みだと思います。

駒井 人権課題を自分事として考えることは大切なことです。水平社博物館をリニューアルした際も中学生に関心を持ってもらおうと、絵本や歌詞、漫画などから差別を考えられるよう展示を工夫しています。展示や講演会などを通じて水平社創立の思想を多くの人と共有したいですね。人権は先人が獲得してきた、私たちにはそれを維持し、発展させていく責任と使命があります。博物館の活動が皆さんの学びの一步になるとうれしいですね。

根底には人を尊敬すること

駒井 差別はその人の存在を否定し、傷つけること。否定された人は、自尊心や自己肯定感をへし曲げられ

ます。水平社はそれを取り戻すことが大切だとうたっています。どのような存在であっても差別されず、あらゆる存在が肯定される社会を100年前から求めていたんです。創立宣言には、私が一番大切だと思う「吾等の中より人間を尊敬する事によつて自ら解放せん」という言葉があります。「吾等」には「差別・被差別の関係を超えてみんなで」という意味が含まれています。みんなが互いに尊敬し合い、受け入れることができれば、自尊心や自己肯定感が高まり、差別を克服したあなたかな社会になっていくと思います。

笠 私は人との出会いや学びが未来を創っていくと信じています。皆さんがこれからも学び続けて、人権課題を共有してほしいです。そして、各校区が実施する「人権フェスタ」や人権講演会に参加し、一緒に啓発の取り組みができれば、人を尊敬し合える社会に自然となっていくのではないのでしょうか。

◎人権・同和対策課（☎0942・30・9045、FAX 0942・30・9703）

物価高騰の影響を 少しでも小さく

久留米市議会6月定例会で補正予算が承認・可決されました。子育て世帯への支援や物価高騰対策事業など一般会計歳出予算で計14事業21億554万円を計上。速やかな支援のため専決処分や議会冒頭での議決も行いました。

①財政課 (☎0942・30・30・9117、FAX0942・30・9703)

市民生活や事業継続を支援

物価高騰で生活や事業に大きな影響を受けている市民や事業者を支援します。

【価格高騰重点支援給付金】
令和5年度の住民税非課税世帯を対象として1世帯当たり3万円

を給付します。市独自に均等割のみ課税世帯にも同額を給付。6月

1日時点で住民登録をしていることが要件です。対象者には通知書や確認書などを送付します。

②住民税非課税世帯等給付金コールセンター (☎0942・30・9244、FAX0942・30・9752)

【子育て世帯生活支援特別給付金】

低所得の子育て世帯を対象に子ども1人当たり5万円を給付します。課税世帯で家計が急変した場合などは申請が必要です。

【くるめっ子応援給付金】
18歳以下の子どもを育てる世帯を対象に子ども1人当たり1万円を市独自に給付します。所得制限



子どもたちの健やかな成長のために支援します

はありません。7月1日時点の住民登録が要件。児童手当などの受給者は申請不要です。一部の申請が必要な対象者には確認書や申請案内を送付します。

③子ども給付金コールセンター (☎0942・30・9739、FAX0942・30・9718)

【学校給食支援】
家計の負担を減らすために学校

給食費の増額分の半分を支援しているものを増額分の全額に引き上げます。全額支給は4月にさかのぼります。令和6年度は増額分の半分を支援する予定です。

④学校保健課 (☎0942・30・9273、FAX0942・30・9719)

【LPガス料金負担軽減支援】

LPガス料金高騰の影響を受けている中小企業者等の負担軽減を図ります。連続する3カ月の平均使用量に応じて、1事業者当たり5万円から15万円を支給します。

⑤商工政策課 (☎0942・30・9161、FAX0942・30・9707)

【飼料高騰緊急対策支援】

畜産農家を支援するため高騰している飼料代の上昇分の一部を助成します。4月から来年3月までに購入した配合飼料や乾草が対象です。

⑥生産流通課 (☎0942・30・9164、FAX0942・30・9717)

語り部の坂井幸子さんのインタビュー動画はこちら

動画公開



くるめ愛と平和の祭典・ピースフルくるめ2023 平和の尊さを考える

核兵器の恐怖や戦争の悲惨さを忘れないために、久留米市は「くるめ愛と平和の祭典・ピースフルくるめ」を毎年開催しています。今年の内容を紹介します。入場無料。
⑦総務課 (☎0942・30・9052、FAX0942・30・9706)

核兵器のない世界のための原爆展

■7月11日(火)から17日(木)までの10時～18時(11日(火)は14時～18時、15日(土)は10時～16時) ■一番街多目的ギャラリー ■内容原爆写真パネルの展示や絵本の朗読など
⑧原水爆禁止久留米市協議会の山田さん (☎FAX0942・26・7253)

平和ビデオ上映会

■8月9日(水)10時30分～12時(児童向け)・14時～15時30分(一般向け) ■3階視聴覚ホール ■内容戦争の過酷さをテーマとした作品の上映
⑨中央図書館 (☎0942・38・7116、FAX0942・38・7183)

戦地へ～少年飛行兵の出征旗～

■8月1日(火)から31日(木)までの10時～18時 ■六ツ門図書館展示コーナー ■内容少年飛行兵の出征旗や写真の展示
⑩六ツ門図書館展示コーナー (☎0942・27・9281、FAX0942・27・7281)

平和資料展

■8月1日(火)から15日(木)まで ■本庁舎2階ホワイエ ■内容戦時中の市内の様子や、久留米空襲、広島・長崎の被爆写真などの展示
⑪ピースフルくるめ推進協議会事務局 (☎0942・30・9052、FAX0942・30・9706)

平和を語る夕べ

■8月6日(日)15時～17時 ■久留米シティプラザ久留米座 ■内容劇団「諸平屋」による平和劇や、市平和合唱団の歌と朗読、バンド「未来座」のコンサート、平和作品展など
⑫平和を語る夕べ実行委員会の千代島さん (☎0942・33・1476、FAX0942・33・1479)

親と子の平和学習会

■8月20日(日)13時30分～15時30分 ■えーるピア久留米視聴覚ホール ■内容良山中学校演劇部による劇の上演、「憲法9条と私」をテーマに弁護士の徳田靖之氏が講演
⑬筑後地区平和を守る女性の会の福田さん (☎FAX0942・32・2783)

「カメラがとらえた久留米の100年 —平和への祈り編—」パネル展

■7月15日(土)から9月7日(木)までの10時～18時 ■六ツ門図書館展示コーナー ■内容久留米空襲に関する写真パネルを展示
⑭六ツ門図書館展示コーナー (☎0942・27・9281、FAX0942・27・7281)

「平和なまち」絵画コンテスト

■募集期間7月19日(火)から10月6日(金)まで ■対象市内に住んでいる6歳から15歳 ■内容「私にとっての平和」をテーマに絵を描いてもらい、優秀作品を表彰
⑮ピースフルくるめ推進協議会事務局 (☎0942・30・9052、FAX0942・30・9706)

中央図書館平和イベント

おはなしばさらか
■7月16日(日)13時30分～15時 ■3階会議室 ■内容大型絵本の読み聞かせ、パネルシアターなど
ピースフル久商
■7月22日(土)11時～11時40分 ■3階会議室 ■内容久留米商業高生による平和をテーマにした大型紙芝居など
平和反戦図書コーナー
■7月28日(金)から8月23日(木)まで ■2階調査研究室付近 ■内容平和反戦図書の展示と貸し出し



環境活動を積極的に行った 9人と32団体をたたえ

6月10日、久留米シティプラザで「ぐるめ環境表彰式」が行われました。環境活動に取り組む9人と32団体が表彰されました。(一部受賞者は本人意向で未掲載。敬称略)



環境功績賞を受賞し、表彰式に参加した皆さん

環境功績賞

- 【環境美化】青木良幸(津福本町)
- 【稲益精記(山川町)】大木武彦(上津町)
- 【古賀康夫(田主丸町)】高橋和子(高野)
- 【山田一男(藤光町)】浮羽工業高等学校EGクラブ(田主丸町)
- 【栄光福祉会(三潯町)】荊津公園をきれいにする会(大善寺町)
- 【九州電力送配電久留米配電事業所(原古賀町)】Good News(鳥栖市)
- 【久留米中央郵便局(中央町)】篠山校区老人クラブときわ会(城南町)
- 【城南中学校(城南町)】筑水会(太郎原町)
- 【筑邦銀行国道通支店(天神町)】筑邦銀行国分支店(国分町)
- 【筑邦銀行東合川支店(東合川)】【ごみ減量・リサイクル】LM久留米プラザ親和会(諏訪野町)
- 【金島小父母教師会(北野町)】グラン

環境行動賞

- 【ごみ減量・リサイクル】ダイハツ九州久留米工場(田主丸町)
- 【地球温暖化対策】叡醇酒造(小頭町)
- 【自然環境保護・生物多様性の保全】筑後川まるごと博物館運営委員会(国分町)
- 【環境教育・学習】久留米商工会議所女性会(城南町)
- 【ごみ減量・リサイクル】ダイハツ九州久留米工場(田主丸町)
- 【地球温暖化対策】叡醇酒造(小頭町)
- 【自然環境保護・生物多様性の保全】高良山竹林環境研究所(御井町)
- 【環境教育・学習】松本幸博(小森野)
- 【久留米工業大学学生団体 Picture(上津町)】



環境行動賞を受賞し、表彰式に参加した皆さん

令和4年度の監査結果を公表

持続可能な財政運営と 人口減少への対応を

監査委員は、久留米市の予算の使い方や事務手続きなどを毎年監査し、改善すべき点などの指摘や意見を公表しています。令和4年度に実施した監査結果の概要は次の通りです。

定期監査

全部局の監査を実施した結果、おおむね適正に事務が行われてい

ました。一部で左表のような指摘を行いました。

定期監査の主な指摘事項

区分	主な内容
契約事務	契約条項の不備(違約金条項・暴力団排除条項・個人情報取り扱い条項無しなど)市に不利な契約解除要件の設定契約書に仕様書が添付されていない
物品管理事務	現物なし、台帳管理の不備
市税外収納事務	負担金未徴収、手数料減免に関する基準の不備
公用車管理事務	運転前のアルコールチェックなどの記録不備
文書管理事務	決裁区分誤り、要綱改正の不備などがある

監査委員の意見

【公共施設削減】

公共施設の削減は、持続可能な財政運営に向けた取り組みである。一方、利用者にとってはサービスの低下につながることもあるため、建設時と現在のニーズや利用者数の変化などを踏まえた削減案を作成すること。議会や市民との意見調整に、適切に取り組まれない。

【人口減少への対応】

市の人口は、平成28年度をピークに減少傾向が続き、歳入の減少が想定される。社会経済情勢などの変化に対応するため、既存事業について長期的・総合的な視点で計画的に見直しを進められたい。

財政援助団体等監査

市が出資や財政的援助を行って

いる団体の監査を実施した結果、おおむね適正に事務が行われていましたが、一部に契約事務の誤りなどの不備がありました。

監査委員の意見

【具体的な収支改善策の策定】

久留米地域地場産業振興センターが運営するぐるめ物産館に係る店舗別の損益や特徴を把握し、具体的な収支改善策などを実施されたい。地場産品販売流通経路の多様化など、社会経済情勢の変化を踏まえた将来像を示す経営計画などの策定を検討されたい。

これまでの監査結果などは、本庁舎地下1階行政資料コーナーや市ホームページで公開しています。
監査委員事務局(☎0942・300・9232、FAX0942・300・9718)

監査委員協議会での協議の様子



7月 イベントカレンダー

月	火	水	木
			
3 シティプラザ休館 ふれあいベビーマッサージ くるるん ☎34-5571	4 セタかざりをつくろう 児童センター ☎35-3809 認知症介護電話相談 ☎30-9210	5 乳幼児の救急法を学ぼう 児童センター ☎35-3809	6 お誕生会 くるるん ☎34-5571 多言語体験 南部保健センター ☎0120-557-761
10 イベント情報 LINE 配信日 はじめてのベビーマッサージ くるるん ☎34-5571	11 ひっぱり車であそぼう 児童センター ☎35-3809 認知症介護電話相談 ☎30-9210 こども子育てサポートセンター 出張相談 くるるん ☎34-5571	12 ライブラリーシネマ「ピリプ」 中央図書館 ☎38-7238 同和問題講演会 えーるピア 久留米 ☎30-7500 大きくなったかな 児童センター ☎35-3809	13 赤ちゃんサロン 児童センター ☎35-3809
17 海の日	18 親子でリフレッシュ・ベビー ヨガ くるるん ☎34-5571 認知症介護電話相談 ☎30-9210	19 お仕事相談カフェ 児童センター ☎35-3809 うんどうあそび 児童センター ☎35-3809 小児科医による育児なんでも 相談 くるるん ☎34-5571	20 二次加害を起こさないため のセクハラ防止講座 男女平 等推進センター ☎30-7800 カレンダー製作 くるるん ☎34-5571 ベビーマッサージ講習 ゆうゆう ☎65-1200
24 シティプラザ休館 男性のための電話相談 ☎080-6787-6172 あそびの広場に行こう えーるピア久留米 ☎30-7900 裁判所子ども見学会 福岡地方裁判所久留米支部 ☎32-5387	25 イベント情報 LINE 配信日 ニューススポーツ体験講座 えーるピア久留米 ☎30-7900 つちねんどで古代遺跡づくり 児童センター ☎35-3809 しんぶんしでお弁当づくり 児童センター ☎35-3809	26 子育て健康相談 くるるん ☎34-5571 大きくなったかな 児童センター ☎35-3809 ゆかたの着付け (7/27 まで) えーるピア久留米 ☎30-7900	27 ベビーとゆっくりヨガ 児童センター ☎35-3809 赤ちゃんサロン 児童センター ☎35-3809 地区中学校吹奏楽コンク ール (7/28 まで) シティプラザ ☎092-481-8251
31 高良山 歴史ウォーク ☎0943-73-0416	8/1 広報紙発行日 マイカップづくり 児童センター ☎35-3809 認知症介護電話相談 ☎30-9210	2 親子科学教室 昆虫自由研究 えーるピア久留米 ☎30-7900 家族で食べよう魚ごはん講座 三瀬生涯学習センター ☎64-3020	3

見やすいところに貼って活用してください。

イベントカレンダーは取り出して、



詳細は

久留米市公式ホームページ

検索

イベントや市役所の窓口情報をお知らせします。
久留米広域連携中枢都市圏や筑後川流域クロス
ロード協議会を構成する市町のイベントも掲載

金	土	日
	1 広報紙発行日 土曜夜市 (7/29 までの土曜) ほとめき通り商店街 ☎37-7111 人権映画上映会「破戒」 大刀洗町・大刀洗ド リームセンター ☎77-2266 セタ (8/31 まで) 小郡市・小郡市役所ほか ☎72-2111	2 上野通明チェロ・リサイタル 石橋文化センター ☎33-2271 公開講座 子どもを性虐待・性被害から守る 男女平等推進センター ☎30-7800
7 セタ会 パネルシアターとミ ニコンサート 児童センター ☎35-3809	8 リサイクル宝の市 (7/16 まで) 宮ノ陣クリーンセンター ☎27-5361 子どもと大人の絵手紙体験教室 えーるピア久留米 ☎30-7900 市民公開講座 あなたはどこで死にたいです か? 男女平等推進センター ☎090-7457-7122	9
14 らっこくらぶ 各地域子育て 支援センター ☎65-2255 絵本を楽しむ 児童センター ☎35-3809 離乳食相談 くるるん ☎34-5571	15 秋まき野菜のたねの講習会 ふれあい農業公園 ☎47-6065 おもちゃ病院 石橋記念くるめっ子館 ☎35-8411 市民公開講座 肝臓・睡眠障害 久留米大学医療センター ☎22-6111	16 サンデーリサイクル 宮ノ陣クリーンセンター ☎30-9143 調音の滝滝開き うきは市・調音の滝公園 ☎0943-76-3980
21 手形アートとおしゃべり会 児童センター ☎35-3809 にこにこリズム くるるん ☎34-5571 吉井祇園祭 (7/22 まで) うきは市・素盞鳴(すさのお)神社 ~高橋神社 ☎0943-76-3980	22 子ども市場探検隊 中央卸売市場 ☎33-4430 親子でリサイクル工作 えーるピア久留米 ☎30-7900 鳥栖山笠 (7/23 まで) 鳥栖市・鳥栖八坂神社ほか ☎83-3121	23 公開講座 DV・性暴力がもたらすトラウマの 影響 男女平等推進センター ☎30-7800
28 おしゃべり会 久留米に転入 くるるん ☎34-5571 小学生絵画教室 児童センター ☎35-3809 誕生会・パネルシアター 児童センター ☎35-3809	29 親子クッキング 夏野菜でドデカピザ えーるピア久留米 ☎30-7900 はじめてのえんげき体験ワークショップ (7/30 まで) シティプラザ ☎36-3000 えだまめ収穫祭 (7/30 まで) 大刀洗町・町役場駐車場 ☎77-0173	30 親子木工教室 ミニラック えーるピア久留米 ☎30-7900 九響メンバー 10名による室内楽クラシック コンサート そよ風ホール ☎0943-74-4000 まつり鳥栖 鳥栖市・本通筋商店街ほか ☎83-8415
4 基本のヨガ えーるピア久留米 ☎38-2258 行政書士の暮らしの無料相談 みんくる ☎050-7108-4360	5	6 演劇「長靴をはいたねこ」 そよ風ホール ☎0943-74-4000

久留米市役所 問い合わせ先

- 本庁(代表) ☎30-9000、FAX 30-9706
- 北野総合支所 ☎78-3551、FAX 78-6482
- 城島総合支所 ☎62-2111、FAX 62-3732
- 三瀬総合支所 ☎64-2311、FAX 65-0957
- 田主丸総合支所 ☎0943-72-2111、FAX 0943-72-3819

- 耳納市民センター ☎47-0099、FAX 41-5107
- 筑邦市民センター ☎27-0099、FAX 51-3107
- 上津市民センター ☎21-0099、FAX 51-2107
- 高牟礼市民センター ☎45-0099、FAX 41-1107
- 千歳市民センター ☎44-0099、FAX 41-1207



災害前に被災者支援制度を確認

市は、大雨災害で被害を受けた人にさまざまな支援を行っています。復旧だけでなく、税や公共料金の減免、商工業者・農業者向けの助成などがあります。いつ起きるのかわからないのが災害。災害発生に備えて、いつでも確認できる支援制度

一覧をホームページでまとめています。内容は、令和3年8月災害時のものです。なお、国の見解に基づき、今年度から床下消毒は原則として行いません。各家庭で清掃と乾燥をお願いします。
◎市民文化部総務 (☎30-9814、FAX 30-9714)

知りたい! 応える! 出前講座

防災や終活など 新講座も

久留米市は、「出前講座」を開催しています。市職員が出向き、市政の仕組みや暮らしに役立つ情報を話します。

仲間と学び疑問を解消

出前講座では、普段、気になっていること、窓口ではなかなか聞



「食中毒予防あれこれ」講座で手洗いを確認

きづらいことなどを解説します。文化・環境・防災など7分野107講座です。

■対象市内に住んでいるか、通勤、通学している5人以上の団体やグループ ■会場校区コミュニティセンターや公共施設の会議室など。会場の手配や使用料は利用者が負担 ■申込方法開催希望日の3週間前までに各担当課に申請

万が一に備える新講座

今年度から、災害への備えや行動を意識してもらおうと「自分の防災行動計画(マイタイムライン)を作ろう!」をメニューに追加。注意報や警報が出た場合の自分の避難行動をまとめます。近くに住む人と受講すると、互いの避難方法の確認にもなります。



新型コロナワクチン

8月は個別接種に移行

集団接種は7月まで

市は現在、新型コロナワクチンの接種を行っています。接種方法は、かかりつけ医などの個別接種と公共施設での集団接種。使用ワクチンは、いずれもファイザー社製です。対象は、2回以上接種した

65歳以上の人や5歳以上の基礎疾患がある人、医療従事者など。対象者にクーポンを郵送しています。春開始分の集団接種は、7月29日までの土曜9時~17時30分。場所は本庁舎2階くみみホールです。8月から個別接種のみになります。希望する人は、機会を逃さず接種してください。

集団接種は災害時中止します

集団接種は、大雨、台風などで中止することがあります。中止の場合は、ホームページや市公式LINEでお知らせします。最初の予約は無効になります。再度予約してください。

☎ 新型コロナワクチンプロジェクト
ト (0942・30・9724、
FAX 0942・30・9833)

接種の予約や変更

- 【個別接種】
・医療機関に直接予約
- 【集団接種】
・市ホームページからWEB予約(24時間予約可能)
・コールセンター(土日・祝日含む8:30~17:30)
☎ 0120・567・981
FAX 092・712・8285
(耳や言葉が不自由な人)



加齢や病気で自分の意思を伝えられなくなった場合に備える講座「私の終活ノート」もあります。大切な人に伝えたいことや介護の希望・財産について書き留める方法を紹介します。

「図上での訓練・デイスカッション」、「知って欲しい!空き家のこと」もあります。久留米の歴史講座も身近な歴史や文化に親しめるようリニューアルしています。出前講座の詳しい内容や連絡先を載せたパンフレットを、本庁舎や公共施設で配布中。市ホームページにも掲載しています。

令和4年度市民意識調査の結果まとめ

「住みやすい」が9割超



令和4年度に実施した市民意識調査の結果がまとまりました。市内に住む18歳以上の7000人を無作為に選び、「住みやすさ」、「ふだんの生活」、「運動・スポーツの習慣」、「地域福祉」、「こころの健康」、「環境」の6項目を調査。久留米市を「住みやすい」と感じる人は93・1%で、令和3年度調査から4・8ポイント増。初めて9割を超えました。「自然環境の豊かさ」に満足と

回答した人が89・2%。一方で、「就業機会」に満足と回答した人は35・6%にとどまりました。調査結果は、市の施策、評価の基礎データとして活用します。7月下旬に、今年度分の調査票を送ります。届いた人は調査への協力をお願いします。

☎ 広聴・相談課 (0942・30・9015、FAX 0942・30・9711)



花と緑の名所をつくる

仲間との会話にも 花が咲く

国土交通大臣賞を受賞

6月3日、「枝光フラワーフレンドクラブ」と「丁田ぞうさん・ハナこうえんクラブ」が「みどりの愛護」功労者国土交通大臣賞を受賞しました。長年にわたる地域の花壇の手入れが評価されたもの。

6月7日、枝光クラブを訪ねました。毎週交代で水やりしている仲間が集まり、この日は花壇の植え替え準備中。慣れた手つきで作業をしながら、話にも花が咲いていました。代表の大橋京子さんは「仲間と花を世話すると心が安らぎます。花がきれいなと言われるとうれしいです」と笑顔で話しました。

花壇づくり団体に花苗提供

市は、地域の花壇を手入れする



合川町枝光天満神社境内にて

団体に、花苗や園芸資材の提供と技術支援をします。
■条件 10㎡以上の公有地や公共的な場所に花壇や緑地を整備、管理する5人以上のボランティア団体
■内容 花苗や球根、肥料などの園芸資材の提供や花壇づくりを支援
申し込みは公園緑化推進課へ。
☎ 公園緑化推進課 (0942・30・9087、FAX 0942・30・9707)

演劇を通じて 社会に関心を向ける

久留米シティプラザは「知る／みる／考える 私たちの劇場シリーズ」に取り組んでいます。演劇で現代社会が抱える課題を表現し、社会に関心を向けるきっかけとするのが目的のひとつ。今秋、その第3弾『イミグレ怪談』を上演します。本作は、海を越えて移動する人々について描いてきた劇作家・演出家の神里雄大（岡崎藝術座）がタイやラオス、沖繩に滞在して構想。昨年初演しました。焼酎のルーツ



神里雄大／岡崎藝術座『イミグレ怪談』
那覇文化芸術劇場なは一と 小劇場 撮影：大城亘

を求めてタイ、ラオスへ移住した人、戦後、沖繩からポリビアへ移住した祖父を持つ人、なんとなく沖繩へ移住した若者。時代も国もさまざまな登場人物が、自らや家族が選択した移住について語りまます。観客は旅するような感覚とともに、自分が依って立つ現実の不確かさを感じます。終演後に観客と語り合うアフタートークなどのイベントも開催。■日時 9月2日(出)17時、3日(日)13時30分、■会場 Cボックス ■料金 全席自由 一般3500円、25歳以下2000円、高校生以下1000円 ■チケット販売 7月8日(出)10時、シティプラザ総合受付、オンラインで販売
◎久留米シティプラザ (0942・36・3087)


久留米大学つどいの広場オープン

子育て相談も気軽に

7月3日(月)に久留米大学御井キャンパス内に「つどいの広場」がオープンします。3歳までの子どもと保護者の交流や相談の場。地域の子育て情報も提供します。子どもを連れて参加できるイベントや子育てをテーマにした講座も予定しています。広場には子育て経験があるスタッフが常駐。同大で保育士を目指す学生も関わります。子どもを遊ばせながら子育ての不安や疑問など気軽に相談できます。■開設日時 年末年始と祝日を除く月・火・金曜の10時から15時まで ■会場 久留米大学地域連携センターつながるめ(御井キャンパス900号館)4階
◎子ども子育てサポートセンター (0942・30・9302、FAX 0942・30・9718)

ほっと息抜きできる場所に

子育ての悩みを相談するというと身構えてしまうこともあります。ここでは同じ子育て中のみなさんとおしゃべりしている中で、悩みを打ち明けたり、共感したり。そこにスタッフがアドバイスできることもあると思います。子育て中の保護者の中には孤立を感じる人もいます。広場に来て日頃の息抜きやストレスを解消してほしいですね。スタッフみんなが待っています。



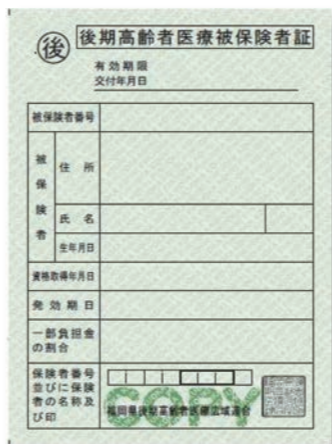
つどいの広場スタッフ
竹野千文さん

納付通知書と うす緑色の保険証を発送

納付通知書を7月11日に

後期高齢者医療制度は、75歳以上の人や65歳から74歳までの一定の障害がある人が加入する医療制度です。保険料率は2年に1度の見直しで、今年度はありません。

納付通知書を7月11日(火)に発送予定です。原則、保険料の納付は年金からの天引き。後期高齢者医療制度加入当初のみ、納付書か口座振替で納めてください。口座振



8月からはうす緑色の保険証です

替には、申請が必要です。

◎健康保険課 (0942・30・9030、FAX 0942・30・9751)

8月からうす緑色の保険証

現在使用している桃色の保険証は、7月31日(月)が有効期限です。8月1日(火)からは、うす緑色の保険証になります。医療機関を受診するときは、確認して窓口に提示してください。

限度額適用・標準負担額減額認定証の有効期限も7月31日(月)までです。8月1日(火)以降も対象になる人には、新しい認定証を7月下旬に送付します。

◎健康保険課 (0942・30・9029、FAX 0942・30・9751)

けがや事故を予防するポイントを全9回シリーズで紹介しします。実践しましょう

セーフコミュニティシリーズ⑦ 児童虐待

一人で悩まないで、周りを頼って

久留米市では子育てに不安や悩みを持つ人などからの相談が増えています。令和4年度の件数は平成30年度と比べて2.7倍。相談窓口の周知が進んだことや児童虐待に対する社会の関心が高まっていることなどが背景にあります。

一方で核家族化やコロナ禍で周囲との関わりが制限されたことで孤独を感じている保護者も。不安やストレスが積み重なると心に余裕がなくなります。少しでも悩んだり困ったりしたら相談を。子育て世帯が孤立しないようにするためには周囲の人の寄り添う気持ちも大切です。

◎家庭子ども相談課 (0942・30・9208、FAX 0942・30・9718)



【新生児訪問への同行】
保健師の新生児訪問に主任児童委員が同行し、保護者と地域をつなぎます



【赤ちゃんふれあい体験】
中学生が乳幼児とふれあい、命の大切さを知り、思いやりの心を育みます

すぐにできる予防策

☑️心に余裕がないと感じたら
窓を開けて気分転換



☑️悩んでいる人がいたら
声かけ・手助けを



行政書士の暮らしの無料相談
 ■内容相続、遺言、成年後見などの悩みに対応 ■申し込み不要
【田主丸保健センター】7月11日(火)、9月12日(火)。各13時30分～15時30分
【コスモすまいる北野】7月20日(水)、9月21日(水)。各13時30分～15時30分
【みんくる】8月4日(金)、9月1日(金)。各10時30分～13時30分
【ゆうゆう】8月17日(水)13時～15時30分
 〇県行政書士会くるめ支部の廣沢さん
 (☎050・7108・4360、FAX70・4025)

司法書士による相続・遺言相談会
 ■8月5日(土)10時～16時 ■久留米商工会館 ■定員24人・先着順 ■申込期間7月12日(水)10時～8月3日(水)
 〇県司法書士会事務局
 (☎092・722・4131、FAX092・714・4234)

おわびと訂正 6月号10ページに掲載した写真説明文「昭和28年の大洪水で崩壊して流される宮ノ陣橋」に誤りがありました。正しくは「大正10年」です。おわびして訂正します。

編集後記
 ・先月号からイベントカレンダーを拡大しました。「文字が小さい」と「イベントを多く知りたい」との声に応えるため、見える情報は少ないですが、文字を大きくしても掲載量を減らさないギリギリを攻めました。申し込みが必要なイベントもあるので、詳細は市のホームページをご覧ください。紙面にない最新の情報も随時追加しています。(ナ)

7月2日

池尻医院	大善寺町	26-2427
くるめ駅前クリニック	中央町	32-8311
つつみ内科医院	御井町	44-0941
富田病院	城島町	62-3121
萬年内科	城島町	62-4161
筑後川温泉病院	うきは市	0943-77-7251
古賀整形外科医院	諏訪野町	32-2925
神代病院	北野町	78-3177
福田病院	大川市	0944-87-5757
筑後川温泉病院	うきは市	0943-77-7251
小児 はるこどもクリニック	新合川	45-8558
眼 いらたに眼科医院	篠原町	31-6660
耳 松田耳鼻咽喉科医院	大川市	0944-88-2100
耳 耳鼻咽喉科伊東医院	柳川市	0944-72-2557
歯 くまもと歯科医院	東町	34-0118
産 いでウイメンズクリニック	天神町	33-1114

7月9日

天神田中内科医院	天神町	38-2360
加茂内科医院	大石町	35-2609
いきいきリハビリクリニック	荒木町	51-3344
安本病院	三瀬町	64-2032
酒井内科医院	大木町	0944-33-1109
うすい内科・循環器科	うきは市	0943-75-2260
岡田脳神経外科医院	太郎原町	45-0220
高木病院	大川市	0944-87-0001
田主丸中央病院	田主丸町	0943-72-2460
小児 善導寺こどもクリニック	善導寺町	47-0818
眼 杉田眼科医院	国分町	22-2020
耳 倉富クリニック	大川市	0944-86-4339
歯 えだ歯科医院	野伏間	27-3366
産 いづみレディスクリニック	新合川	45-2300

【新型コロナ】

発熱などの症状が出たら
市新型コロナ相談センター 24時間対応
 ☎0942・30・9750 FAX0942・30・9833

ワクチン接種予約・変更
コールセンター 8時30分～17時30分
 ☎0120・567・981 FAX092・712・8285

7月16日

香月内科ハートクリニック	善導寺町	47-1036
愛康内科医院	南	21-5556
田中循環器科内科医院	京町	35-7378
新古賀リハビリテーション病院みらい	小郡市	73-0011
富田病院	城島町	62-3121
安本病院	三瀬町	64-2032
原鶴温泉病院	うきは市	0943-75-3135
ひろつおなかクリニック	原古賀町	39-2228
福田病院	大川市	0944-87-5757
高木病院	大川市	0944-87-0001
原鶴温泉病院	うきは市	0943-75-3135
小児 さかた小児科クリニック	御井旗崎	27-8841
眼 久留米大塩眼科クリニック	津福本町	36-8200
耳 ふじたクリニック	長門石	38-2816
歯 二宮歯科医院	東町	32-7114
産 聖マリア病院	津福本町	35-3322

7月17日(祝)

柴田循環器科内科医院	野中町	36-1777
やまもとハートクリニック	梅満町	48-5560
野原内科循環器科医院	蛭川町	32-2969
安本病院	三瀬町	64-2032
坂本内科医院	うきは市	0943-75-2393
森山整形外科医院	長門石	30-1625
高木病院	大川市	0944-87-0001
吉村病院	田主丸町	0943-72-3131
小児 河野小児科	国分町	21-3219
眼 久留米おの眼科医院	東町	46-7724
耳 広瀬耳鼻咽喉科医院	天神町	32-1587
歯 さかた歯科医院	宮ノ陣町	31-2121
産 久留米総合病院	柳原町	33-1211

7月23日

はくあいクリニック	国分町	21-4857
秋吉内科	六ツ門町	32-5645
内山内科医院	津福本町	32-9168
富田病院	城島町	62-3121
いしばし循環器内科	三瀬町	64-6111
溝田医院	大川市	0944-86-3238
田主丸中央病院	田主丸町	0943-72-2460
山下脳神経外科医院	諏訪野町	21-9626
神代病院	北野町	78-3177
福田病院	大川市	0944-87-5757
くまがえクリニック	田主丸町	0943-72-2528
小児 本間小児科医院	城南町	35-3619
眼 実吉眼科医院	天神町	37-3111
耳 宮城耳鼻咽喉科クリニック	筑後市	52-8733
歯 ともなり歯科	柳原町	65-5537
産 渡辺レディースクリニック	国分町	21-1103

【夜間・休日の子どもの急な病気やケガで心配なとき】
小児救急医療電話相談
 ■平日19時～7時、土曜は12時から
 日曜・祝日は24時間受け付け
 ■プッシュ回線・携帯電話#8000 ☎092・731・4119

7月30日

井上内科医院	大善寺南	51-3380
久留米記念病院	東合川	45-1811
安達医院	西町	27-5312
安本病院	三瀬町	64-2032
たなか医院	大木町	0944-33-0075
おおかわメンタルクリニック	大川市	0944-88-1275
田主丸中央病院	田主丸町	0943-72-2460
耳納日高整形外科医院	山川町	43-3177
高木病院	大川市	0944-87-0001
田主丸中央病院	田主丸町	0943-72-2460
小児 かとう小児科	大善寺町	27-2220
小児 まつゆき小児科医院	北野町	78-3105
眼 三川眼科医院	荘島町	34-1881
耳 ヤタケ耳鼻咽喉科医院	南	21-6924
歯 井上邦子歯科クリニック	小頭町	34-6800
産 宮原クリニック	国分町	22-3011

8月6日

みぞべ内科クリニック	諏訪野町	27-8605
本間内科循環器内科	城南町	33-3421
牟田内科医院	津福本町	33-1955
富田病院	城島町	62-3121
くにたけ医院	大木町	0944-32-1105
今村医院	大川市	0944-86-3010
上田内科胃腸科医院	うきは市	0943-77-3588
齋藤醫院	白山町	34-3110
神代病院	北野町	78-3177
福田病院	大川市	0944-87-5757
浮羽クリニック	うきは市	0943-77-7111
小児 田中地平小児科	津福今町	34-9302
眼 鶴丸眼科医院	筑後市	52-0002
耳 富田耳鼻咽喉科医院	朝倉市	0946-22-2415
歯 森田歯科医院	城南町	33-8943
産 みやじまクリニック	大善寺町	51-3188

全日曜、祝日

外科	聖マリア病院	津福本町	35-3322
外科	新古賀病院	天神町	38-2222
内科・外科	嶋田病院	小郡市	72-2236

※診療時間や災害時の開閉は各医療機関にお問い合わせください
 ※医療機関が変わる場合があります。変更は市ホームページ「日曜在宅医」で確認してください

※青字の医療機関では、市の各種健診やがん検診などが受診できます。受診できる検診項目は各病院へ直接お問い合わせください

【救急車を呼ぶか、病院に行くか迷ったとき】
 24時間受け付け**救急電話相談・医療機関案内**
 ■プッシュ回線#7119 ☎092・471・0099

休日当番薬局は久留米三井薬剤師会ホームページへ

庭木1本から承ります! 早く! きれいに! お得に! 広告

お客様との
お約束
庭木1本より明瞭料金
トイレはお借りません
土日でもOKです
お茶はご遠慮します

広報久留米を
ご覧の方へ
生垣剪定 長さ1m×高さ2m
通常2,200円を ※税込
先着10名様 **1,100円**

お見積り・お問い合わせは ☎電話もしくは2次元コードから
1本からの
お庭サービス **ガーデンエクステル** ☎0120-61-4128
 【福岡博多店】福岡市博多区諸岡6-23 【久留米店】久留米市草野町矢作286 【久留米筑前店】朝倉郡筑前町新町349
 営業時間 9:00～17:00

身体障害のある人のための無料相談
■内容身体障害者手帳の取得や障害の悩みに、身体障害者相談員が対応 ■7月12日(水)、19日(水)、8月2日(水)。各13時～16時 ■市総合福祉会館 ■対象障害のある人と家族 ■申し込み不要
 障害者福祉課 (☎ 30・9035、FAX 30・9752、
 ✉ fukushi@city.kurume.lg.jp)

女性のための相談
【総合・性暴力相談】 ■内容 DV、夫婦問題、

性被害、労働、職場での悩みなどに電話、面接で女性相談員が対応 ■月～水・金・土曜10時～18時。木曜17時～20時。日曜10時～17時
【無料弁護士相談】 ■内容夫婦問題などの悩みに面接で女性弁護士が対応 ■8月10日(水)、24日(水)、各14時～15時30分。8月17日(水)17時30分～19時
 いずれも会場はえーるピア久留米。面接相談は申込先に連絡。託児の申込締切は相談日の5日前。
 男女平等推進センター (☎ 30・7802、FAX 30・7811)

消費生活無料法律相談
■内容多重債務・悪質商法などの悩みに弁護士が対応 ■8月2日(水)、16日(水)。各13時～15時30分 ■えーるピア久留米 ■対象市内に住んでいる人 ■申込方法申込先に連絡
 消費生活センター (☎ 30・7700、FAX 30・7715)

外国人のための無料相談会
■内容在留資格、労働問題の悩みなどに行政書士や弁護士、社会保険労務士が対応。多言語通訳サービスあり ■7月15日(土)13時～16時 ■みんくる ■申込締切7月14日(金)
 広聴・相談課 (☎ 30・9096、FAX 30・9711)

成年後見などの無料相談会
■内容成年後見や相続などの悩みに行政書士が対応 ■7月19日(水)、8月16日(水)、9月20日(水)。各13時～16時 ■みんくる ■申し込み不要
 コスモス成年後見サポートセンター福岡県支部の田端さん (☎ 070・2401・5131、FAX 65・4553)

無料育児相談
■内容絵本の読み聞かせ・育児相談 ■7月27日(水)10時～11時30分 ■ゆうゆう ■対象乳幼児と保護者 ■申し込み不要
 ゆうゆう (☎ 65・1200、FAX 65・1219)

高齢者向け無料相談
■内容成年後見制度、相続遺言の悩みに公証人OB、行政書士などが対応 ■7月27日(水)11時～16時 ■みんくる ■申し込み不要
 高齢者・障害者安心サポートネットの生地さん (☎ 090・7443・3708、FAX 27・6122)

ひとり親家庭の相談会
■内容調停手続き、住居、子育てなどの悩みに各専門家が対応 ■8月2日(水)、3日(木)、10日(水)、14日(水)、15日(木)、24日(水)、25日(木)、27日(水)、28日(水)。各9時～16時、木曜は12時～18時 ■本庁舎2階くるみホール ■対象ひとり親家庭の親 ■料金無料 ■申込期間7月18日(水)～希望日の前々日 ■申込方法電子申請
 家庭子ども相談課 (☎ 30・9063、FAX 30・9718)

来年度に向けた就学相談会
■内容特別支援学校や特別支援学級、通級による指導などの学びの場に関する悩みに対応 ■9月12日(水)、10月3日(水)、10日(水)、24日(水)、31日(水)。各13時～16時30分 ■教育センター ■対象来年度小学校に入学する子どもと保護者 ■料金無料 ■申込期間7月3日(水)～31日(水)
 学校教育課 (☎ 30・9217、FAX 30・9719)

8月分 市民相談のご案内

●本庁舎6階

一般・市政相談	8:30～17:15	平日
★弁護士相談	13:00～16:00	2日(水) 9日(水) 23日(水)
★公証業務相談	13:00～15:00	30日(水)
★司法書士相談	13:00～16:00	10日(水)
★建築相談	13:00～16:00	3日(水)
★税理士相談	13:00～16:00	7日(水)
★交通事故相談	10:00～15:00	8日(水) 22日(水)
★出入国管理局相談	13:00～15:00	3日(水)
不動産相談	13:00～16:00	21日(水) 28日(水)
行政相談	13:00～16:00	17日(水)
人権相談	13:00～16:00	18日(水)
行政書士相談	10:00～15:00	1日(水)
社会保険労務士相談	10:00～15:00	4日(水)
土地家屋調査士相談	13:00～16:00	24日(水)
マンション管理士相談	13:00～16:00	25日(水)

●総合支所

	田主丸	北野	城島	三潁
★一般相談 10:00～16:00	24日(水)	3日(水)	31日(水)	14日(水)
★弁護士相談 13:30～15:30	4日(水)	21日(水)	10日(水)	22日(水)
行政相談 13:00～16:00	17日(水)			
人権相談 13:00～16:00	—	18日(水)	18日(水)	—

●市民センター

	耳納	筑邦	上津	千歳	高牟礼
★一般相談 10:00～16:00	8日(水)	15日(水)	29日(水)	25日(水)	1日(水)
★弁護士相談 14:00～16:00	—	—	—	16日(水)	—
行政相談 13:00～16:00	—	—	17日(水)	—	—
人権相談 13:00～16:00	18日(水)	—	—	—	—

★印の付いた相談は申し込みが必要。先着順で、申込開始は7月10日(水)8時30分。相談日を指定できる、無料のチケット弁護士相談も行っています。
 広聴・相談課 (☎ 30・9017、FAX 30・9711)

くるめ市民流水プールオープン

今年の流水プールは入場者数の制限はありません。更衣室の混雑回避のため水着着用で入場を。プールの入場者は鳥類センターも無料で入園できます。
 ■7月15日(土)から17日(日)、21日(木)から8月27日(水)までの10時～18時。入場は17時まで
■料金730円。小・中学生410円。4歳以上の未就学児310円
 鳥類センター (☎ 33・2895、FAX 33・2896)

25歳～60歳(女性)の方にお願いしています。

KUMON 広告

くもん書写教室の先生になりませんか

教室開設説明会(10:00～12:00) ※参加費無料
久留米7/20(木) 久留米ホテル エスプリ 13階 『カンパレンスルーム2』
 当日、ご都合の悪い方はご相談ください。

指導者養成プログラムで未経験でも安心!

ペン習字 かきかた 筆ペン 毛筆

公文エルアイエル ☎0120-410-297
 福岡市博多区博多駅前1-13-1 7F

家族のお葬式 お葬式のこころ、安心価格の「民生館」。

社会福祉法人 大牟田市福祉事業協会 久留米事業部 **「民生館」**

式場見学会 開催中 無料事前相談も承っています 11万円より(税込)

社会福祉法人 大牟田市福祉事業協会久留米事業部 総合葬祭 **民生館久留米斎場** 久留米市津福今町680-2 ☎0942-36-6699

空き家実態調査の実施

7月中旬から10月中旬まで、空き家調査のために、業務受託業者が現地調査を行います。この調査は、調査員が腕章をつけ、道路から外観目視で行います。

◎住宅政策課 (☎ 30・9139、FAX 30・9743)

政治家の寄付・あいさつ状は禁止

政治家や立候補予定者が選挙区内の人に寄付やお中元などの贈り物、地域の祭りへの差し入れなどをすることは罰則の対象です。ただし、親族や政党に対するものは除きます。また、政治家が自筆で書いた返礼を除いて、選挙区内の人に暑中見舞いなどのあいさつ状を出すことや、有権者が政治家に寄付を求めることも禁止されています。

◎選挙管理委員会事務局

(☎ 30・9238、FAX 30・9752)

生涯学習センターの講座

【高齢者向け iPad・iPhone 入門講座】8月5日から26日までの土曜10時～11時30分 ■料金 3,000円 ■定員 20人・抽選 ■申込

締切 7月20日(木)。iPadの貸し出しあり

【エクセル入門講座】8月10日から9月14日までの木曜10時～12時。5回 ■料金 2,000円 ■定員 17人・抽選 ■申込締切 7月20日(木)

【簡単なスマホ講座】8月30日から9月27日までの水曜10時～12時 ■料金 2,000円 ■定員 18人・抽選 ■申込期間 7月15日(出)～8月5日(出)

いずれも会場はえーるピア久留米。対象は60歳以上。

◎同センター (☎ 30・7900、FAX 30・7911、

✉ elpia@piif.k-ikigaikenko.jp)

障害者ふれあいスポーツ フライングディスク大会

■内容 5mと7mに分かれて競技 ■8月6日(日)10時～13時 ■北野生涯学習センター ■対象市内に住んでいる障害のある人と家族 ■料金無料 ■定員 60人・先着順 ■申込期間 7月10日(月)10時～31日(月)

◎市身体障害者福祉協会

(☎ 39・2666、FAX 38・9290)

よかよか介護ボランティア説明会

■内容自身の介護予防を兼ねたボランティア活動の制度説明 ■7月26日(水)10時30分～11時30分 ■筑邦市民センター多目的棟 ■対象市内に住んでいる65歳以上で要支援・要介護認定を受けていない人 ■料金無料 ■申込方法申込先に連絡

◎市介護福祉サービス事業者協議会

(☎ 35・1525、FAX 46・5841)

シルバーパソコン教室

■内容①入門、②チラシ作り・10時～12時。③表計算、④希望テーマの個別指導・13時～15時 ■8月1日から30日までの火曜、水曜。①～③各3回 ④1回 ■市シルバー人材センター ■対象パソコンを持参できる60歳以上の人 ■料金①～③ 4,500円、④ 2,000円 ■定員①～③各4人、④週1組・抽選 ■申込締切 7月21日(金)

◎同センター (☎ 35・5229、FAX 35・5974)

夏に美味しい韓国料理教室

■内容日本で手に入る材料を使った韓国料理 ■8月2日(水)10時30分～13時30分 ■市総合福祉会館 ■対象市内に住んでいる、60歳以上の人、身体障害のある人、ひとり親家庭の人 ■料金 500円 ■定員 15人・抽選 ■申込期間 7月2日(日)～20日(休)

◎同会館 (☎ 38・9288、FAX 38・9289)

認知症予防講座

■①8月16日から9月6日までの水曜10時～12時 ②8月21日から9月11日までの月曜14時～16時 ■①市総合福祉会館 ②田主丸保健センター ■対象市内に住んでいる65歳以上の人 ■内容認知症チェックと予防運動など ■料金無料 ■定員①20人、②25人・抽選 ■申込締切 7月14日(金)

◎長寿支援課 (〒 830・8520 住所記入不要、

☎ 30・9207、FAX 36・6845)

パブリックコメント ◆ 市の計画に意見を

パブリックコメントとは、久留米市の基本的な政策や条例、計画などを作る過程で、趣旨や内容を広く市民の皆さんに公表し、意見を求め、それらを考慮して案の作成を進めていく制度です。

次の案件について意見を募集します。資料配布・募集期間は7月3日(月)～8月2日(水) (必着)。提出方法は住所、氏名(団体は団体名と代表者名)、連絡先、意見を書いて持参、郵送、ファクス、電子申請で提出してください。各案は問い合わせ先、本庁舎地下1階行政資料コーナー、各総合支所地域振興課、各市民センター、えーるピア久留米、市ホームページなどで見ることができます。

◆市景観計画の変更案

良好な景観形成を推進するため、新たに太陽光発電設備の景観形成基準を追加する案。

◆市屋外広告物条例等の改正案

良好な景観や交通安全への配慮、公衆に対する危害防止の推進に向けた、規格基準、安全点検、違反に対する措置などを見直す案。

◎都市計画課 (〒 830・8520 住所記入不要、

☎ 30・9083、FAX 30・9714)

提出書類などは返却しません。個人情報、市個人情報保護条例に基づき適正に管理します。なお、意見を出した人への個別の回答はしません。

広報クイズ

正解者の中から抽選で5人に図書カードを差し上げます。



4～5ページに関連の記事があります

約Om

8月4日(金)の「水の祭典久留米まつり」で、市消防団が有馬火消し伝統のはしご乗り演技を披露します。何mのはしごを使うでしょう。○に数字を入れてください。

6月号の答え → 次郎

【申込締切】7月20日(木)(必着)
【申込方法】答え、住所、氏名、年齢、電話番号、紙面への要望や意見をはがき、メール、電子申請で連絡。複数の応募は不可。なお、当選者の発表は発送をもって代えさせていただきます
◎広報戦略課
(〒 830・8520 住所記入不要、
✉ kouhou@city.kurume.lg.jp)

九州心塗 代表 岡畑 健太

一級塗装技能士 職業訓練指導員

創業20年

地域密着!! 施工実績 2,800棟以上

外壁塗装・屋根工事専門店

雨漏り工事・板金工事・瓦工事・大工工事も九州心塗にお任せください!

「広報久留米を読んだ」とお伝えいただくと **8%OFF!**

広告有効期限 令和5年7月未まで

株式会社九州心塗

心を込めて、塗装します。Kyushu Shinto

現地調査 お見積り **無料!!**

雨漏り・防水・塗装・大工・瓦・板金工事・シロアリ駆除/リフォーム等

TEL 0942-43-6660

久留米市山川追分 1-5-16

[福岡県知事許可(般-3) 第114131号]

九州心塗 検索 塗装職人さん大募集!

独身のお子様の結婚相談承ります

独身のお子様を結婚に導くための相談会開催中

お子様の結婚に関するお悩み、プロの仲人が親身にお答えします

まずはお気軽にご相談下さい

0942-27-5640

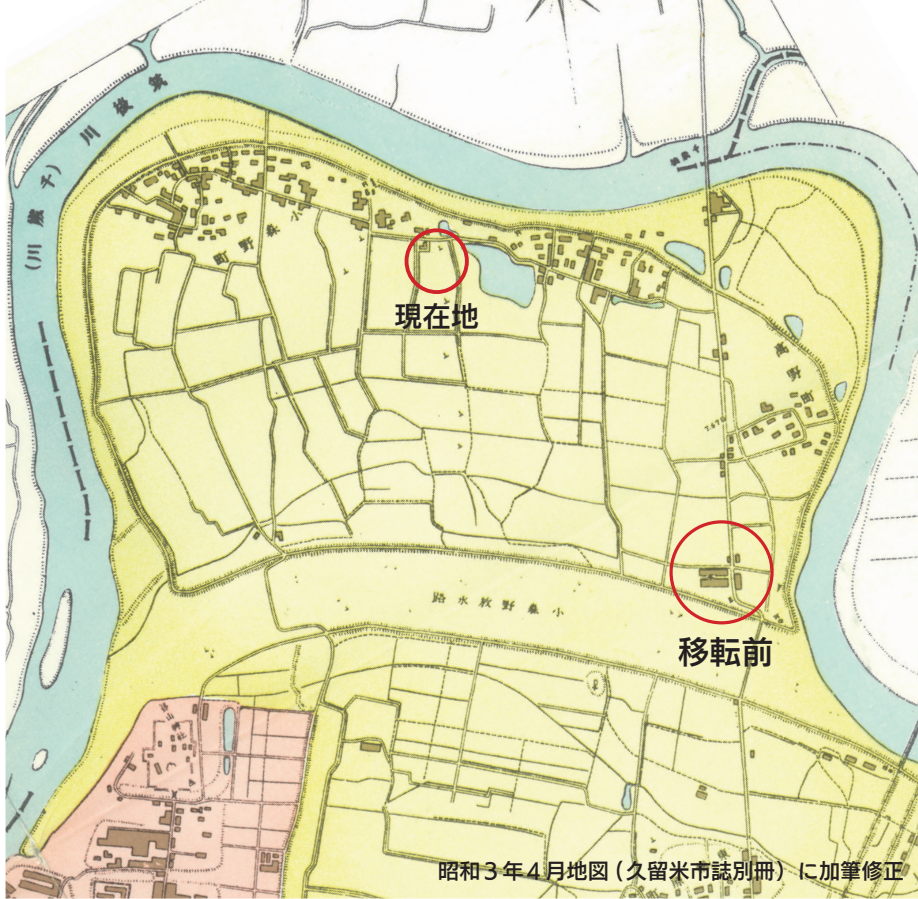
結婚相談所ムスベル
久留米荘島町9-2 Lien久留米.BLDG4 階

マル適マークCMS取得(2113001-34) ムスベル株式会社

広告内容に関する一切の責任は広告主に帰属し、市が推奨するものではありません
広告の掲載希望は、株式会社ジチタイアド (☎ 092・716・1401、FAX 092・716・1467) へ

23 | 2023.7 広報 久留米

2023.7 広報 久留米 | 22



これ、何だ、てる!? [73]

《河川改修で移転した小森野小》

明治27(1894)年、櫛原・小森野小学校簡易科が合併し、地図の「移転前」の場所に校舎を新築しました。洪水対策で翌年から筑後川の改修が進み、昭和4(1929)年に現在の本流になる小森野捷水路(しょうすいろ)の掘削に着手。これにより、昭和5年に小森野小学校は現在の小森野5丁目に移転しました。

久留米市誌別冊は中央図書館で閲覧できます。

情報ほっとライン

市の人口 令和5年6月1日現在

		前月比	前年同月比
人口	302,091 人	-11	-730
男	143,465 人	-56	-331
女	158,626 人	+45	-399
世帯数	141,480 世帯	+200	+1,616

今月の納付(7月分)

口座・納付書

固定資産税	2期	納期限 7月31日(月)
都市計画税	2期	
国民健康保険料	2期	
介護保険料	2期	
後期高齢者医療保険料	1期	

納付は便利で安心な口座振替で

介護保険負担限度額認定証の更新

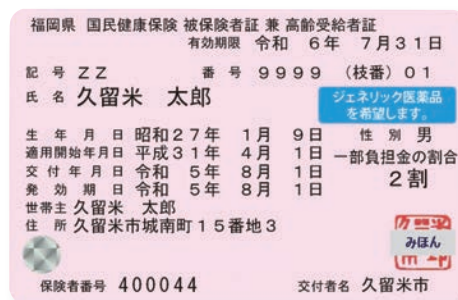
現在交付されている認定証の有効期限は7月31日(月)です。前年度に交付を受けている人には、更新案内を郵送しているので、8月31日(木)までに申請してください。

☎介護保険課 (☎ 30-9036、FAX 36-6845)

国民健康保険証を発送

現在使っている保険証の有効期限は7月31日(月)です。新しい桃色の保険証は7月下旬までに順次届きます。

☎健康保険課 (☎ 30-9029、FAX 30-9751)



使8
つ
つ
く
ら
だ
新
さ
い
い
保
険
証
を

来年度の共同ホール予約を停止

施設の老朽化などで、文化センター共同ホールは来年3月末に閉館します。閉館に伴い、来年4月以降の施設利用の予約受け付けは行いません。3月までの施設利用の予約は、石橋文化センター窓口で受け付けています。

☎文化振興課 (☎ 30-9224、FAX 30-9714)